

豊郷町隣保館だより

2018年6月22日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 第171号



先輩として大野桃奈美さんが話をしてくれました。

実行委員会に豊郷から8名が参加しました！



6月9日(土)、アクティ近江八幡で「滋賀県高校生等交流集会・第1回実行委員会」が行われ、本町の大野桃奈美さんが話をしてくれました。(抜粋して紹介します)

『私は、高校1年生の時から実行委員として参加していますので、今回で4年目になります。』

実行委員会に参加して、少しでも自分が変わったなあと思うことがあります。

私は、小さな頃から人見知りのところがあつた、自分の意見を言うことが苦手でした。

実行委員会でも最初の頃は、自己紹介をするだけでも緊張してしまいました。逆に人の話を聴くことは好きなので、いろんな人の話を聴くことによつて、自分のことを考えながら少しずつ想いが言えるようになってきました。

私が参加して一番良かったなあと思うことは、話し合いのなかで相手の話を聴いて気持ちを知つて、その人の表情を見ながら笑顔で話ができる、ということが楽しく思えるようになった、そこが変われたなあと感じるところです。

今私は、看護師をめざして学んでいます。

誰かのために、自分は何ができるのだろうと考えた時、母と同じ看護師の資格をとって働いてみたいと思ったこと、そして小学生の頃から手話を習っているの、言葉が話せない人や聴こえない患者さんのために、手話のできる看護師として頑張りたいと考えたからです。

実行委員会は自分らしさを見つけられる場所だと思います。また、ここでみなさんと出会えたことをとてもうれしく感じています。』